



NPO法人日越ともいき支援会

事業名

「外国人支援事例などに関する 動画制作とSNS連携による拡散事業」

多文化共生の
意識啓発事業

取組内容

東京都を拠点に、在日ベトナム人支援活動を通じて蓄積した「外国人の滞在、生活、留学、就労におけるトラブル事例」「トラブルの解決事例、解決方法」「トラブル解決に必要な知識」を紹介する**動画50本**（平易な日本語とベトナム語二カ国同時配信のもの）を制作した。

- ◆ **事業期間** 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ◆ **参加人数**（令和5年4月4日現在）
【YouTube登録者数】513名
【TikTokフォロワー数】約25,300名

トラブル解決事例やトラブル防止のための基礎知識を中心とし、解雇・残業代不払いなどの深刻なトラブルに対応するための情報はもちろん、新幹線の乗り方、自転車の乗り方、生活の不便や近隣とのトラブルを防止し、**円滑な東京生活を送るための情報をSNSで発信した。**



ともいきTikTokサムネイル

効果

在留外国人の**日常使用するツール**での発信は有効的で、1年で2万人以上のフォロワーも増え、さらに再生回数2,396,648回以上となった。特に在日外国人から寄せられる**コメントからニーズがダイレクトに分かる**ことはSNSならではの効果的だった。

事業を振り返って 代表理事 吉水慈豊さん

本事業を通じ、行政側が発信をしている内容が、在留外国人に届いてないことが特に分かりました。言葉の問題もありますが、彼ら、彼女らが利用するツールで情報の発信を行っていない事に問題があります。諸々の問題を解決するために、在日外国人の若者たちの生活のツールとなっているSNS配信による有益な情報や、注意喚起等の発信はとても重要であると感じました。

NHK放送局「ハートネット」

たとえば、日本での新生活に欠かせない印鑑を作る自動販売機の使い方を、ベトナム人スタッフのバオさんが実演しながら撮影。印鑑作り手順に思いながら、日本語に、ひらがな表記、ベトナム語表記をつけて解説しています。

バオさんたちが動画の制作で大切にしているのは、視聴者のベトナム人から寄せられるたくさんのコメントです。



動画制作をするバオさんたち

NHK『ハートネットTV』
で取り上げられました。